

災 害 情 報 (第8報)	
平成16年8月12日 9:00	
国土交通省四国地方整備局	
問合せ先	四国地方整備局企画部 企画調査官 黒川 純一良 TEL087-851-8061 (内線3114)

32号西宇^{にしう}災害の被害状況について (第8報)

徳島河川国道事務所が9時00分徳島県県政記者クラブにて記者発表しましたのでご参考までに情報提供致します。

別紙参照

次回記者発表は、交通開放時間決定後。

32号西宇災害（第6報）

1. 路線名：一般国道32号
2. 発生場所：徳島県三好郡山城町西宇字島の上 74k820（上下線）
3. 発生日時：平成16年8月10日（火） 17:30頃
4. 災害概要：夕立による大雨の影響で法面が崩落し、倒木が発生した。倒木が車道に横たわり、上下線を塞いでおり全面通行止めの状況である。
また、車道には小石が散乱している状況である。
5. 対応措置：8月10日（火）
 - 17:25頃 道路パトロールにより現地の倒木及び法面の崩落を発見。
「車道に倒木が横たわり上下線を塞いでいる。また、小石が散乱しており、全面通行止め状況である。」
 - 17:30頃 全面通行止めの開始。
「法面が高さ50m×幅20m程度崩落している。」
 - 22:00～ 迂回路として高速道路（徳島自動車道・高知自動車道）の無料措置開始。
 - 井川池田IC～大豊IC
 - 新宮IC～大豊IC
- 8月11日（水）
 - 5:20頃 現地調査開始。
 - 7:15頃 現地調査終了。
 - <災害状況>

斜面距離	約220m
深さ（斜面直角方向）	約1m～2m
幅	約20m～30m
ストーンガード裏堆積土量	約1000m ³ ～1500m ³

上記範囲にわたり、法面崩落が発生した模様。
現在も小規模な崩落が続いている。
崩落が落ち着き次第、監視人を配置し、倒木を処理し、その後仮設防護柵（高さ8m×幅39m）の設置作業に着手予定。
 - 8:30頃 倒木処理作業開始。
 - 11:00頃 倒木処理作業完了。
ストーンガード裏土砂堆積箇所安全ネット設置作業開始。
仮設防護柵設置準備開始。
 - 14:20頃 安全ネット設置作業完了。
仮設防護柵（H鋼）建込のための舗装版削抗作業開始。
 - 15:00頃 防災ドクター（徳島大学山上教授）による現地調査開始。
 - 17:30頃 舗装版削抗作業と併行して、H鋼の建込作業開始。
 - 17:40頃 防災ドクター（徳島大学山上教授）による現地調査終了。
 - 22:00頃 H鋼の建込作業と併行して横矢板設置作業開始。
- 8月12日（木）
 - 1:30頃 削抗作業完了。（全14箇所）
 - 7:00頃 H鋼建込作業完了（全14箇所）。
 - 8:00現在 横矢板設置作業中（6割完了）。

6. 気象状況：雨（降り始めからの連続雨量45mm（降り始め16時）祖谷口雨量計）
（降り始めからの連続雨量21mm（降り始め15時）上名雨量計）
（時間最大雨量40mm（16時～17時）祖谷口雨量計）
（時間最大雨量14mm（15時～16時）上名雨量計）
台風10号による連続雨量444mm（上名雨量計）

7. 通行規制・迂回路：全面通行止め（規制区間④-1 L=2.2km）
自）徳島県三好郡山城町西字字島の上（74k700）
至）徳島県三好郡山城町西字字チガヤノシタ（76k900）
迂回路：高速道路（徳島自動車道・高知自動車道）
●井川池田IC～大豊IC
●新宮IC～大豊IC

8. その他：＜事前通行規制区間④-1＞

＜今後の対応＞

- ・仮設防護柵（高さ8m×幅39m）を設置して、片側交互通行での開放を行う。仮設防護柵設置は昼夜を通して行う。
- ・仮設防護柵設置が完了次第、安全施設設置及び安全点検を実施する。

＜予定スケジュール＞

8月12日24:00 片側交互通行による開放予定

※可能な限り、早期の開放に向けて作業中。

9. 次回記者発表予定：交通開放時間決定後

平成16年8月12日 9時
国土交通省徳島河川国道事務所

問い合わせ先

道路管理第一課長 阿部 啓三
TEL (088) 654-9621 (内線431)